

平成29年度 教職員による学校評価結果考察

- **教育目標**については、「かしこい子」「やさしい子」「たくましい子」の教育目標とも、「十分」「おおむね十分」の評価を合わせると95%以上となり、目指す方向性及び取組みの成果は良好と判断できる。
個々の目標と比較すると、「かしこい子」「やさしい子」で、やや不十分という見方の職員もいるが、昨年より上昇がみられる。教育相談や日々の児童指導、学級経営の成果と思われる。
- **教育課程**については、教育計画、日課、週時程と年間指導計画についてとも昨年以上の高い評価結果が得られた。今後、学習指導の改定を見据えた研究、改善を進めたい。
- **学習指導**については、「十分」「おおむね十分」の評価を合わせて90%になっている。「思考・判断力の育成」「学習意欲の向上」「言語活動を取り入れた表現力の育成」でやや不十分と答えている職員もいるので、学校課題やマイチャレンジなどを通して、さらに学校としての教育力を伸ばしていきたい。
- **年計作成**については、昨年より2ポイント上がっている。年間指導計画の修正等をしっかりやっていきたい。
- **アシストネット**については、教育活動に学習支援ボランティアの活用が十分活用されていないと考えている職員がいるので、他校の例なども参考にしながら、さらなる活用と充実を図っていききたい。読み聞かせボランティアの定着が見られ、また、地域との連携という点においても、自治会、子ども会育成会との協力のもと、多くの行事で児童を活躍させることができた。
- **教材教具の活用**については、9ポイントほど上がっており95ポイントを超える数字が出ている。今後も継続していきたい。
- **道徳指導**については、昨年と同じ評価項目であったが、「十分」「おおむね十分」を合わせて7ポイントほど上がった。特に、道徳の授業の充実と道徳的心情の育成が上がっており、来年度からの道徳の教科化を踏まえて、授業の向上が図られている。道徳教育のさらなる充実を目指したい。
- **特別活動**については、行事については「十分」「おおむね十分」を合わせて100%、他の評価項目についても、他の項目もポイントが向上している。改善策にもあったように、特別活動の趣旨を考えながら、学級活動やクラブ活動の自発的、自治的活動をさらに支援したい。
- **児童指導**については、「いじめの起こらない学級の雰囲気づくり」「約束を守って生活する日常指導」でポイントが下がって規範意識の醸成と思いやりの心の育成がいじめ撲滅につながることもあるので、学校全体で取り組んでいきたい。また、「あいさつ」については、67ポイントと全項目で一番低い数字となっているが、ポイントで12ポイント上がって改善がみられる。日常指導や校門でのあいさつ指導、児童会によるあいさつ協調週間の工夫によるものかと思うが、家庭、地域と連携しながら、日々のあいさつ指導や職員のあいさつ当番、児童によるあいさつ強調週間など、今後も地道な取り組みを続けたい。
- **総合的な学習の時間**については、平均では95ポイントであるが、「体験的・問題解決的学習」という部分で10ポイント下がっている。総合的な学習の意義を考えて、カリキュラムの消化ではなく、探究的能力の育成に努めていきたい。
- **食育**については、昨年に引き続き、全項目中最高レベルの高い評価結果であった。学校栄養士を核として積極的に取り組んだ成果が表れている。ただ、食事のマナーという点が少し数値が下がっており、楽しい会食のマナーについても指導していきたい。
- **健康安全**については「十分」「おおむね十分」を合わせて98%と高い数値であるが、「健康で衛生的な生活」不十分と考えている職員がいるので、うがい・手洗いや身の回りの整頓、給食当番の衛生検査など、今後も力を入れていきたい。
- **清掃指導**については、「十分」「おおむね十分」を合わせて100%と高い数値がみられる。縦割り清掃で高学年児童の責任感が育っていることや、職員の共働の成果かとみられる。
- **教育環境**については、施設・設備の老朽化による問題はあるが、昨年までのトイレの改修、エアコンの設置に続いて、今年度は南校舎床の簡易補修が行われた。今後も全面改修に向けて、要望を続けたい。
- **図書館教育**については、「十分」「おおむね十分」を合わせて100%と高い数値が見られた。ただ、保護者アンケートに見られた読書の質のことなどを踏まえ、カリキュラムの許す限りの図書館利用や図書のジャンルの指導なども心掛けていきたい。
- **その他**
 - ・ 学校からのお知らせという点で、鮮明な写真の掲載やこまめな連絡という要望があるが、個人情報保護や印刷コストの問題もあり、要望通りにするのが難しいものもあるが、学年からのお知らせをホームページにも載せるなど努力していきたい。連絡の方法等については、入学当初は、毎日プリントでお知らせする等の方法をとっており、次第に日常の連絡は自分で連絡帳に書けるよう指導している。重要な事項については書面や電話連絡という事もあるが、子供の発達段階に応じた方法を取りながら自立できるようにしていきたい。